かけはし

平成３１年４月号
高松市立
男木小・中学校

「地域とともにある学校」をめざして

４月１１日に高松市立男木小・中学校の入学式が行われ、新たに小学校に２名の児童が入学してきました。今年度は、小学生４名、中学生１名、計５名の子どもたちと２０名の教職員で学校がスタートします。

今年度も「地域とともにある学校」を重点項目の一つに掲げ、魅力ある学校づくりに全力で取り組んで参りたいと思います。地域の皆様も「チーム学校」の一員として私たちとともに、子どもたちのためにご協力いただければ幸いです。よろしくお願いします。　　校長　溝渕　浩二

月中行事

【４月】

８（月）　着任式・１学期始業式
１１（木）　入学式・PTA総会
１２（金）　身体検査　児童生徒会
１８（木）　諸費集金日　４時間授業(小)
１９（金）　家庭訪問　４時間授業
２０（土）　学習参観　PTA歓送迎会
２２（月）　振替休業日
２５（木）　４時間授業(小)
２６（金）　春の遠足(小)

【５月】

７（火）　全校集会
８（水）　非行防止教室
９（木）　中間テスト発表　クラブ活動
１４（火）　避難訓練
１５（水）　諸費集金日
１６（木）　中間テスト
１７（金）　中間テスト　児童生徒会
２１（火）　中央図書館読み聞かせ(小)
２９（水）　歯科検診
３０（木）　耳鼻科検診

コラム

４月３０日には天皇陛下の退位が５月１日には、皇太子さまの即位が行われます。それにともない、平成が終わり新しい元号「令和」になります。文字通り平成最後のかけはしになります。そこで今回は、この元号の由来と意味について調べてみました。

【令和】『万葉集』の「初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す」からで**「人々が美しく心寄せ合う中で文化は花開く」**という意味。

【平成】『史記』五帝本紀の「内平外成」と『書経』大禹謨の「地平天成」からで**「内外、天地とも平和が達成される」**という意味。

【昭和】『四書五経』書経堯典の「百姓昭明、協和萬邦」からで、**「国民の平和および世界各国の共存繁栄を願う」**という意味。

令和の意味から、人々が心寄せ合う瀬戸内国際芸術祭を連想しました。よい時代になりますように。

生活目標　集団の一員としての自覚を高めよう